
富士通株式会社様
SPARC Enterprise
接続検証結果報告書

第 1 章 検証概要

1. 基本概要

本テストは、ホストマシン富士通社製 SPARC Enterprise M9000 とニューテック社製 EvolutionII RAID、HBA 組み合わせにおける接続動作検証をご報告させていただきます。

2. 検証場所

富士通株式会社 Platform Solution Center
〒105-6125 東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル
29 階 Validation room 8
30 階 IHV Server room

3. 検証日時

2007 年 4 月 2 日(火) ~ 2007 年 4 月 6 日(金)

4. 検証機器

ホストマシン	: SPARC Enterprise M9000(富士通社製 PRIMEPOWER 後継機)	1 台
OS	: Solaris™10 OS 11/06	
RAID 装置	: NEV500G16SA3U/OP2(ニューテック社製 500GB × 16 台 2Gb/s)	1 台
HBA	: SE0X7F12F(富士通社製 Dualport 4Gbit FC)	1 枚
	: QLA24XXFL-CK(Qlogic 社製 Dualport 4Gbit FC)	1 枚

5. テスターの知識要件

本テストを行うにあたって、テスターは下記知識を取得して作業を行える者を前提として、動作検証いたします。

- ・ RAID コントローラの操作
- ・ OS 基本操作
- ・ HBA のドライバインストール
- ・ ディスク増設操作
- ・ OS ログ確認

第 2 章 検証項目/検証環境の詳細

1. 富士通社製4Gbit/s FC カードとの接続検証

【ニューテック社製 RAID 設定】

RAID 構成 : RAID5
HDD 台数 : 15 台
物理容量 : 6999GB
パーティション : 1000GB × 6 パーティション + 999GB × 1 パーティション

2. Qlogic 社製4Gbit/s FC カード(Newtech 社取扱製品) との接続検証

【ニューテック社製 RAID 設定】

RAID 構成 : RAID5
HDD 台数 : 15 台
物理容量 : 6999GB
パーティション : 1000GB × 6 パーティション + 999GB × 1 パーティション

3. パフォーマンス計測

10GB ファイルのシーケンシャル Write/Read の時間、パフォーマンスを計測

- Case1) 富士通社製 FC カードとの接続
- Case2) Newtech 社販売 Qlogic 社製 FC カードとの接続
- Case3) DiskSuite ミラーリング構築時の EvolutionII RAID のパフォーマンス

第3章 検証結果

1. 富士通社製4Gbit/s FCカードとの接続検証結果

項目	検証内容	結果
1	probe-scsi-all認識	●
2	format認識	●
3	パーティション作成	●
4	newfs	●(1TB 6m32s)
5	mount,umount	●
6	fstab記述し、OS再起動後の動作	●
7	100GBデータのWrite/Read/Compare	●
8	DiskSuiteによるミラー構築(RAID1)	●(1TB 約39h)
9	項目8 newfs	●
10	項目8 mount,umount	●
11	項目8 fstab記述し、OS再起動後の動作	●
12	項目8 100GBデータのWrite/Read/Compare	●

2. Qlogic社製4Gbit/s FCカード(Newtech社取扱製品) 接続検証結果

項目	検証内容	結果
1	probe-scsi-all認識	●
2	format認識	●
3	パーティション作成	●
4	newfs	●(1TB 7m08s)
5	mount,umount	●
6	fstab記述し、OS再起動後の動作	●
7	100GBデータのWrite/Read/Compare	●
8	DiskSuiteによるミラー構築(RAID1)	●
9	項目8 newfs	●
10	項目8 mount,umount	●
11	項目8 fstab記述し、OS再起動後の動作	●
12	項目8 100GBデータのWrite/Read/Compare	●

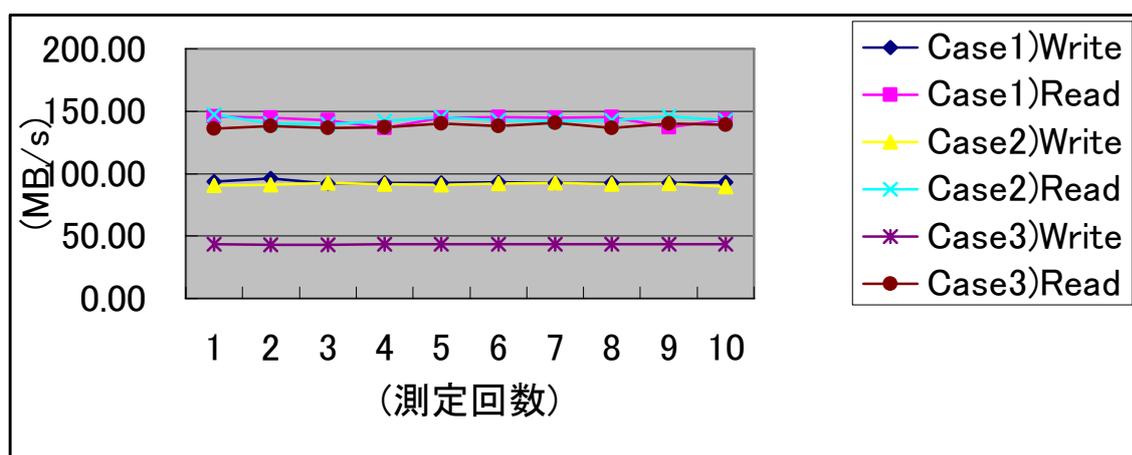
3. パフォーマンス計測結果

(時間m:s)

測定回数	Case1)Write	Case1)Read	Case2)Write	Case2)Read	Case3)Write	Case3)Read
1	01:49.2	01:10.2	01:53.4	01:09.6	03:55.4	01:15.3
2	01:46.3	01:10.8	01:52.6	01:13.0	03:56.9	01:14.2
3	01:51.1	01:11.8	01:50.6	01:13.3	03:56.9	01:15.0
4	01:50.9	01:15.1	01:51.9	01:11.9	03:55.5	01:14.6
5	01:50.8	01:10.8	01:52.3	01:10.5	03:56.4	01:13.2
6	01:49.9	01:10.4	01:51.5	01:11.7	03:55.2	01:14.2
7	01:50.7	01:10.7	01:50.9	01:12.1	03:56.0	01:12.9
8	01:50.4	01:10.4	01:52.0	01:11.7	03:55.0	01:15.0
9	01:50.4	01:14.8	01:51.2	01:10.3	03:55.2	01:13.0
10	01:50.3	01:11.4	01:54.5	01:11.8	03:56.2	01:13.5
Average	01:50.0	01:11.6	01:52.1	01:11.6	03:55.9	01:14.1

(MB/s)

測定回数	Case1)Write	Case1)Read	Case2)Write	Case2)Read	Case3)Write	Case3)Read
1	93.77	145.87	90.30	147.13	43.50	135.99
2	96.33	144.63	90.94	140.27	43.22	138.01
3	92.17	142.62	92.59	139.70	43.22	136.53
4	92.33	136.35	91.51	142.42	43.48	137.27
5	92.42	144.63	91.18	145.25	43.32	139.90
6	93.18	145.45	91.84	142.82	43.54	138.01
7	92.50	144.84	92.34	142.02	43.39	140.47
8	92.75	145.45	91.43	142.82	43.57	136.53
9	92.75	136.90	92.09	145.66	43.54	140.27
10	92.84	143.42	89.43	142.62	43.35	139.32
Average	93.10	143.02	91.37	143.07	43.41	138.23



4. 考察

富士通社製サーバ SPARC Enterprise M9000 とニューテック社製 EvolutionII SATA RAID 装置の上記環境 各項目の接続動作検証致し、特に大きな問題がないことを確認いたしました。また、パフォーマンス計測における結果は、ニューテック社製 EvolutionII RAID が現状、2Gbit/s の対応となるため、妥当な計測値であることを確認いたしました。

5. 本件証およびニューテック社製品に関するお問い合わせ

株式会社 ニューテック 営業部 営業一課 久保田 渉
電話番号 : 03-5777-0852
E-mail : kubota@newtech.co.jp
URL : <http://www.newtech.co.jp>



株式会社ニューテック
〒105-0012
東京都港区芝大門 1-7-7 浜松町 Kビル
Home page <http://www.newtech.co.jp/>